

仏教とお寺をやさしく解説

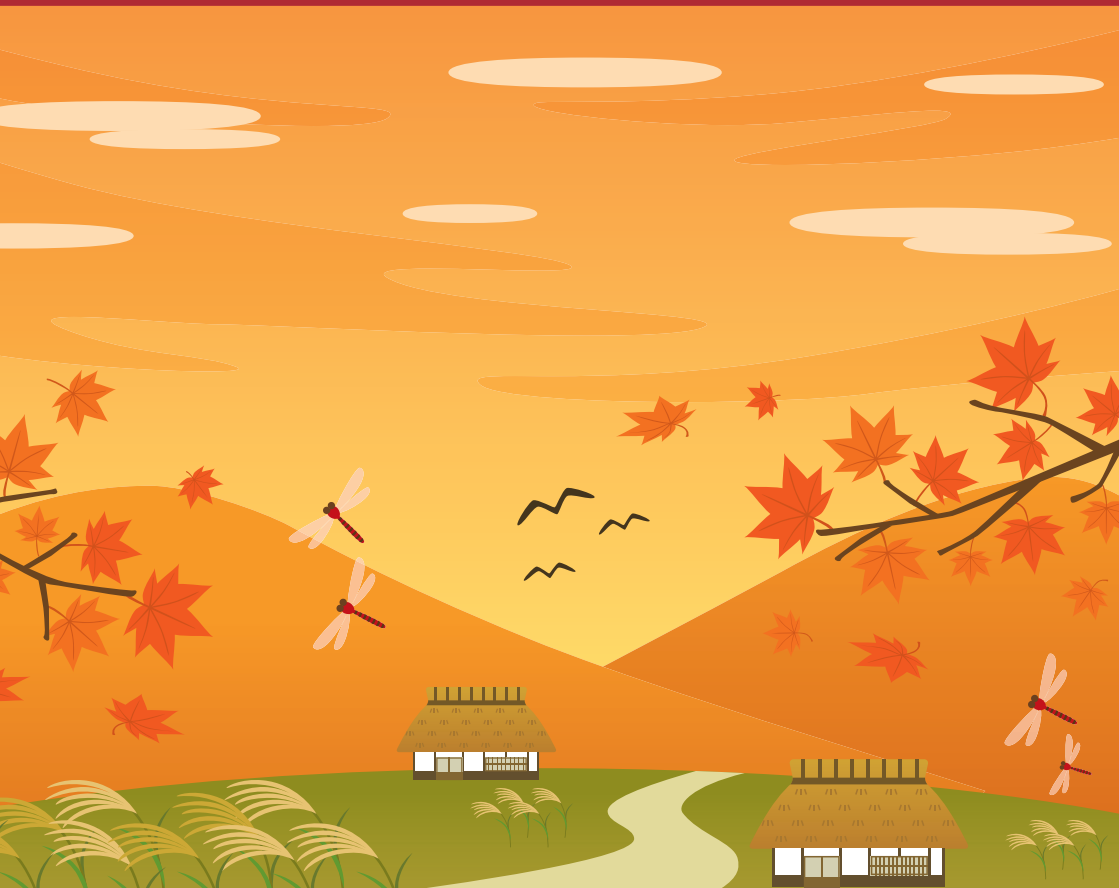
# さんが

Saiganji Sainomiyako Memorial Park News

2022年9月  
第50号  
(年4回発行)

秋号

発行部数3千部



シリーズ浄土宗／阿弥陀如来の極楽浄土

Q&A「分骨の手続きは？」

実践教室／お念仏をとる

お月見チャリティーコンサートのご案内

お寺の掲示物の中には、ふと足をとめ読んだ時、心に触れる言葉が書かれたものを見る事があります。宗派によって、お寺によって様々ですが、浄土宗では定期的にポスターを発行し各寺院などで掲示しています。

やさしい言葉や印象的なイラスト、法然上人の詠まれた和歌などを通してメッセージを発信しています。これまでに発行された様々なポスターの一部をご紹介します。



令和4年度 子どもポスター



平成30年度 教化ポスター



平成29年度 教化ポスター

**問** 先日、「よく前を通りかかるお寺に掲示されていた言葉をみて、なるほど！ と気付かされる事があった」と嬉しそうに話される方とお会いしました。**住職** 浄土宗に限らず、境内や掲示板など目につくところに、仏教の教えを分かりやすい言葉や文章を使い掲示している寺は多いのではないのでしょうか。

**問** 確かに寺社仏閣に参拝した際、標語などが書かれたポスターを前に足を止めて「いい事が書いてある」と感心していらつしやる方見かけることも少なくないですね。浄土宗では、定期的に宗派のポスターを発行されているようですが…。

**住職** はい。これまでも、いろいろな種類のものが発行されています。法然上人の詠まれた歌を使ったものや、子どもたち向けのものなどもあります。

**問** ポスターに書かれているものは、心に響く言葉も多いですね。最近のものですと、墨で描かれた浄土宗開宗八五〇年慶讃ポスターは力強く印象的です。

**住職** そうですね。目にした人が内容をイメージしやすいように工夫されているのだと思います。開宗八五〇年のポスターは、法然上人が浄土宗を開かれて八五〇年目にあたる二〇二四年に向けて昨年に続き、今年も墨絵アーティストの茂本ヒデキチさんが描かれているそうです。

**問** これらは浄土宗のお寺には掲示されているものなのでしょうか？

**住職** ポスターは宗派で出しているもの他、地域毎にわかれている教区からも掲示用ポスターが発行されますが、西願寺や彩の都メモリアルパークでは掲示できるスペースが限られていますので、なかなか全てを掲示できないのが現状なのです。

※宗で発行しているポスターは浄土宗の公式ホームページで過去のものも含めこれまで発行されてきたポスターが公開されています。

【浄土宗公式Hd <https://jodo.or.jp/poster/>】



令和3年度 教化ポスター



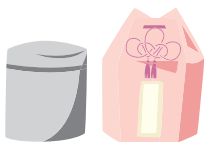
平成27年度 教化ポスター

## Q & A

**Q** 早くに夫を亡くし、お骨は遠方に住む夫の両親がみている先祖代々のお墓にあるのですが、近くにお墓を用意してこちらでも供養したいのです。知り合いに分骨を勧められたのですが、どのような手続きが必要なのでしょう？

**A** お墓を全て移すことを改葬といいますが、様々な事情などによりお骨の一部だけに移すことを分骨といいます。分骨は改葬に比べると比較的簡単な手続きで行うことができます。

まず、現在お骨の入っている寺院、霊園から「分骨証明書」を出していただき、それを新しく納骨する墓地の管理者に提出すれば納骨することができます。また、火葬場などで遺骨を分けて二つのお墓に納める場合は、火葬場で「分骨するための証明書」を発行してもらい分骨先の墓地管理者に提出すれば納骨することができます。しかし、分骨がトラブルの原因となることもありますので、分骨に際しては当事者間でよく話しあいをして決めることが大事なのではないでしょうか。



## 阿弥陀如来の極楽浄土

浄土宗では、どのような人々でも、念仏をとなえるならば生命を終えたのち生まれる（行きつく）ことのできる永遠のやさらぎの世界が極楽浄土であると説いています。極楽浄土はどこにあるのでしょうか。



秋分（春分）は、真東から登った太陽が真西に沈んでいきます。そのようなところから浄土宗では彼岸会の行事を、よりどころとする浄土三部経の「観無量寿経」の中で説かれている日想観に基づき阿弥陀如来の西方極楽浄土に思いを馳せる行事とも考えられています。

浄土とは、仏さまの住む清らかで穢れのない世界のことです。「仏国土」ともいいます。薬師如来のつくる東方淨瑠璃世界や大日如来のつくる密嚴浄土などいろいろなお仏さまがそれぞれに浄土を築き、そこで説法をしていると説かれています。そして、浄土宗の本尊である阿弥陀如来が建立したのが西方十萬億土の彼方にあるとされる極楽浄土です。西方とは、日の沈むところを表し、私たちの人生の終わるところを示しています。ですから西の方角に限定してのことではありませんが、そこは私たちでは考えも及ばない彼方で、美しい花々が咲き誇り、光り輝く温かで清らかな無量光明（仏さまの限りなき光）に満ち足りた世界とされています。

「仏説阿弥陀経」では、極楽浄土のすばらしさと、阿弥陀仏やそのもとに集う菩薩たちの徳が説かれ、この極楽浄土へ往生するには南無阿弥陀仏の名号を信じ一心に称えることと説かれています。

※浄土三部経…浄土宗のよりどころとする経典。「仏説無量寿経」・「仏説観無量寿経」・「仏説阿弥陀経」。

## お念仏をとこなえる

法然上人は、「ただひたすらに念仏すべし」といい、阿弥陀仏の本願を信じて南無阿弥陀仏とその名をとこなえれば誰もが救われると説かれました。

浄土宗では、念仏をとこなえることが教えを理解し、その心を知る基本となっており、念仏のとこなえ方には次の三つの方法があります。

### 十念（じゅうねん）

浄土宗では、法要などで導師が「同唱十念」といわれたら参列者一同合掌し「十念」ととこなえます。十念とは、南無阿弥陀仏を十回となる作法のことです。とこなえ方は、「なむあみだぶ、なむあみだぶ…」と四回となえ一息いれてまた四回、九回目には「なむあみだぶつ」と「つ」まで発音し、最後（十回目）にゆつくりと「なむあみだぶ」ととこなえます。大勢でとこなえられる念仏は一人の時とは違う力強さがあり

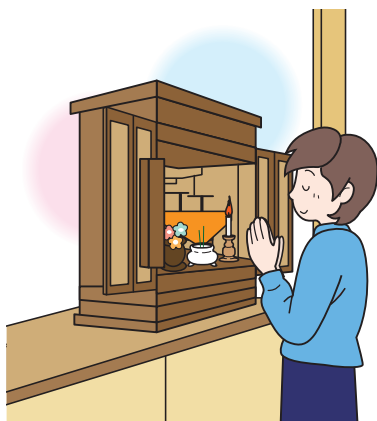
あります。参列した際は、ぜひ声を出してとこなるようにしましょう。

### 念仏一会（ねんぶついちえ）

「南無阿弥陀仏」とお念仏を繰り返してとこなえます。数に決まりはなく、自分の心ゆくまでひたすら何回でも「なむあみだぶ」ととこなえ続け、最後にゆつくりとお念仏をとこなえ終わります。

### 三唱礼（さんしょうらい）

「南無阿弥陀仏 南無阿弥陀仏 南無阿弥陀仏」とお念仏を三回、節をつけてとこなえ一礼する動作を三回繰り返します。



暮らしの中の  
仏教語

## 「袖振り合うも他生の縁」

「袖振り合うも他生の縁」のことわざは、道を歩いていて見知らぬ人とすれ違うほどの小さな出来事であっても単なる偶然ではなく深い深い縁があって起こるものなのでどんなに小さな出会いでも、そのご縁を大切にしようというもの。「他生」は、現在の生以外の生を意味し前世か、後世のこと。さっき道を尋ねてきたあの人も、過去や未来、いつかどこかでご縁を結ぶ人かもしれませんね。ちなみに他生を多生と書く場合もありますが、多少は間違いですのでお気をつけて。



## 第13回 西願寺

# 十三夜お月見 チャリティーコンサートのご案内



毎回好評の西願寺「十三夜お月見チャリティーコンサート」13回目となる今回は、スペイン音楽の夕べです。秋の夜、情熱的な歌声を西願寺に聞きにいらっしやいませんか？

**日 時** 令和4年10月7日（金）18:00受付

**場 所** 西願寺 本堂

**参加費** 1,000円

※参加希望の方は、西願寺までお気軽にお問合せお申込みください。

## 永代供養墓

### 「華苑」「光明苑」のご案内

彩の都メモリアルパークでは、永代供養墓「華苑」、永代供養塔「光明苑」のご案内をしております。

お墓の後継ぎのいない方や、これからのご自身のお墓に不安を抱えていらっしやる方など、さまざまな方にご好評を頂いております。詳しくは、彩の都メモリアルパーク管理事務所までお気軽にお問合せください。



永代供養墓「華苑」

永代供養墓「光明苑」



#### 【お知らせ】

西願寺・彩の都メモリアルパークでは、家族の一員として可愛がってきたペットの埋葬についてのご相談も承っております。お気軽にお問合せください。

西願寺 TEL. 048-925-1723 FAX. 048-925-1789

彩の都メモリアルパーク

TEL. 048-921-4194

# 掲 示 板

引き続き新型コロナウイルス  
感染拡大防止対策に  
ご協力ください

行事参列、ご参拝の際はマスク  
の着用をお願い致します。  
また、施設利用の際は、備え付  
けのアルコール消毒液にて手指の  
消毒をお願いしております。



## 秋彼岸会

9月20日(火)～9月26日(月)

彩の都メモリアルパーク

### ● 秋の合同彼岸会法要 ●

日時 9月23日(金) 10:00～

場所 彩の都 あすま会館3階

彩の都メモリアルパークでは、上記日程で秋の彼岸会合同法要をお勤めします。是非、ご参列くださいますようお願い申し上げます。

### ● 葬祭フェア開催のお知らせ ●

9月24日(土)・25日(日)

場所…彩の都 あすま会館

当日は、会場で祭壇等の展示をし葬儀についてのご相談やご質問を小夫家致します。お気軽に起こしてください。

### ◆ 塔婆お焚き上げについて ◆

当園では、塔婆のお申込み又は墓所に立てる際に、塔婆お焚き上げ料として1本につき1,000円を頂いております。

※お客様ご同行の方(当霊園以外で塔婆をお申込みの方)は墓前に塔婆をあげる際に事務所にお申し出ください。



彩の都メモリアルパーク  
管理事務所

### ■ お便り募集 ■

編集部では皆さまからのお便りを募集しております。仏事の疑問や悩みごと、身近なできごとや日頃感じていること、川柳など、どうぞお気軽にお寄せください。

### ◆ イオ株式会社

西願寺・彩の都メモリアルパーク通信「さんが」編集部

東京都千代田区麹町二・十・三・一〇二

FAX 03(62695)1302 Mail: info@io-conet

### ■ 次号予告

次号は令和四年十二月発行予定の「新年号」です。



### ◆編集後記◆

今号では、3ページでお念仏のとなえ方について掲載しました。同じ「南無阿弥陀仏」というお念仏でもいろいろとなえ方があるのですね。令和6年には「お念仏からはじまる幸せ」をキヤッチコピーに浄土宗は開宗八五〇年を迎えるとのことで「さんが」でも浄土宗の歴史や法然上人についてを多く取り上げていけたら…と思っています。

さて、季節はさんが秋号なので「秋」！ここ数年は、いつからいつまでが夏で秋の始まりもいつなのかよくわからない気候なので従来の季節を表す言葉を選ぶのに頭を悩ませてしまいます。ちなみに秋のお彼岸の時期は、日本の気候風土を知らせる七十二候では入道雲が立ち上り夕立と共に鳴り響いていた雷が鳴らなくなる事を意味する「雷乃収声（かみなりすなわちこえをおさむ）」と言うそうです。お彼岸のお墓参りはお天気の心配はいらなそうですね。

### 発行者

遊馬山一行院 西願寺

〒三三四〇一〇〇三三 埼玉県草加市遊馬町四三〇番地

電話 〇四八一九二五一一七三

FAX 〇四八一九二五一一七八九

彩の都メモリアルパーク

〒三三四〇一〇〇三三 埼玉県草加市遊馬町二二六〇一九

電話 〇四八一九二二一四一九四

FAX 〇四八一九二二一四一九五

企画・編集・製作

西願寺 丹羽義昭住職

イオ株式会社 西願寺・彩の都メモリアルパーク通信

「さんが」編集部